

日	曜	10月の行事予定	給食
1	火		○
2	水	ノ一部活デー, 質問教室	○
3	木	中間テスト範囲発表	○
4	金	45分授業, 英語検定	○
5	土		
6	日		
7	月		○
8	火		○
9	水	ノ一部活デー, 質問教室	○
10	木	中間テスト	○
11	金	45分日課, 更衣移行期間終了, 職員会議	○
12	土		
13	日		
14	月	スポーツの日	
15	火	完全更衣, 修学旅行前日指導	○
16	水	修学旅行1日目(2年生6:30登校)	旅行
17	木	修学旅行2日目	旅行
18	金	修学旅行3日目(19:00帰校予定)	旅行
19	土		
20	日		
21	月	学校安全の日	○
22	火		○
23	水	ノ一部活デー, 質問教室	○
24	木	生徒会専門委員会	○
25	金	縣市合同訪問	○
26	土		
27	日		
28	月		○
29	火		○
30	水	ノ一部活デー, 質問教室	○
31	木		○

## 【11月の主な行事予定】

11/2(土)オープンスクール, 5(火)代休, 6(水)救命救急講習,  
22(金)ブロック人権, 25(月)~27(水)期末テスト  
29(金)生徒会役員改選

## 中学時代の最大行事が近づきました

楽しみにしていた修学旅行の日が、いよいよやってきます。私たちはこの修学旅行に向けて、平和学習では戦争の経緯や戦時中の人々の暮らしについて学び、旅行先の広島でしか感じることの出来ない学習をしようと準備をしてきました。そのための修学旅行ですから、プライベートの家族旅行とか、仲のいい友だち同士の旅行ではなく、学校として勉強で行くということをしかりとふまえて出発しましょう。

また、修学旅行は普段の遠足とかと違って楽しいことがたくさん盛りです。お風呂とか、友だちと一緒に泊まるとか、夜ご飯を一緒に食べるなどですが、そのお風呂を使う時、旅館の部屋に泊まる時、朝ご飯や夜ご飯を食べる時などでは楽しい思い出になるように、やったらあかんことは絶対にしない、人に迷惑をかけない行動に努めましょう。そしてお互いに協力しあい、ルールやマナーを守った楽しく有意義な修学旅行にして、仲間との友情やクラスの絆を深めていきましょう。

## 文化祭での烏雲先生との交流会にて

先月の9月6日(金)に実施された第20回北中祭にて、内モンゴルから国府町に帰省された烏雲先生との交流会が行われました。TV局や新聞社の取材も受ける中、通訳の方を含む5名のみなさんをお迎えして、1時間ほどの会となりました。終盤の、生徒のみなさんと烏雲先生とのやりとりは、聞いていた私にとってもたいへん印象に残りましたので、あらためて紹介したいと思います。

## 「モンゴルはどのような所でしょう」 1年生の質問

「見渡す限りの草原に馬やヤギがいて、住宅のゲルなどはぜひみなさんに見ていただきたいです。」と烏雲先生は紹介されました。

## 「なぜ砂漠に木を植えようと思われたのですか」 2年生

この質問には、「人の住めない土地のままでは、生活は貧しく、学校で勉強もできないでしょう。」と答えられました。

## 「平和な世界にするために私たちはどうすればいいのでしょうか」 3年生

この質問ではまず、「戦争は絶対にしてはいけません」と強く断言され、続いて「あなたたちはまだ若い。時間をかけてめざしたい社会を創りあげて下さい。」と結ばれました。

これらのやりとりはまさに、「ふるさとを語り、(子どもたちの)取るべき道を示す」教育の基本でありました。烏雲先生が中国の育てのお母さんのもとへ帰られた話では、通訳の方もおもわず涙があふれ、言葉に詰まる場面が何度もありました。テレビで放送されていた過去の烏雲先生のニュースでは、最初日本に帰国されていた1ヶ月のあいだ、先生が勤められていた庫倫旗第一中学の生徒さんから「(中国に)帰ってきてほしい」という手紙が何十通も届いたということも知り、「教員とは斯くあるべし」とあらためて強く思った次第です。

烏雲先生大変ありがとうございました。先生の歩まれてきた半生に尊敬の念を込め、先生の末永いご健康とご多幸をお祈りいたします。

## 《保護者の皆様へ》

説明会でも申し上げました通り、修学旅行出発日の10月16日(水)は朝6時30分集合完了です。お勤めもある早朝から無理をお願いし申し訳ありませんが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。なお、お車の駐車は、中学校の運動場東側にお願います。